

学校支援
だより

も
や
い

第3号

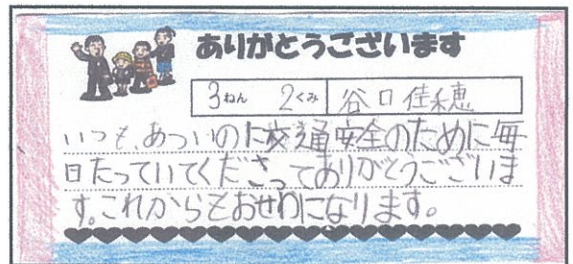
人吉市二中校
区地域教育協
議会発行

中原小一斉下校支援はじまる

中原小学校の要請により同校の第一回目の一斉下校支援活動が、七月十七日に実施されました。この日は、一学期の終業式の日で、こどもたちは、明日からの夏休みの喜びを顔いっぱいに表示し学校を後にしました。



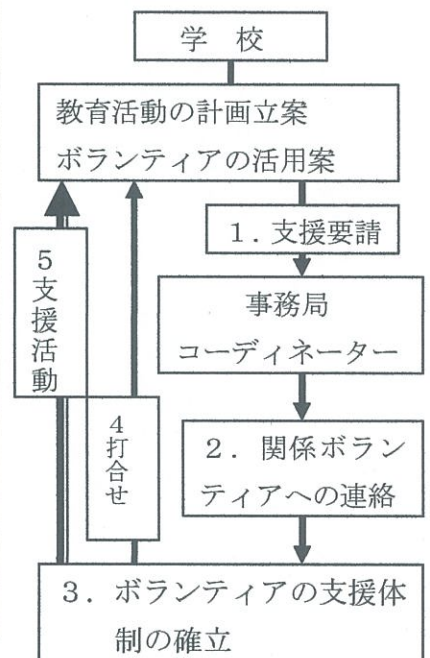
普通日の昼間しかも雨模様の中、付き添いに集まったボランティアは五人でした。はじめに運動場で対面式があり五人がそれぞれ自己紹介しました。先生の注意事項を聞いたあと、先生方の笑顔に送られながら町内ごとに列を作って帰路につきました。子どもたちはそれぞれ、「ありがとうございます」のカードを持っていて、早速



カードには、名前と心のこもったお礼の言葉が書いてありました。

付き添いの方に「ありがとうございます」と言ってお礼の言葉を渡していました。途中の交通の要所には、こども王国保安官が多数待ち受け、子どもたちを見守りました。ここでも、子どもたちがカードを渡し、保安官の方は何枚も感謝のカードをもらっていました。一斉下校は月に一回実施されます。今後、たくさんのボランティアの方に「ありがとうカード」をもらってほしいですね。子どもたちとウオーキングを楽しみませんか。

学校支援のながれ



「あいさつ運動」に参加しましょう

人吉二中校区では、各小中学校・球磨工業高校が連携し、それぞれの正門を拠点に、あいさつ運動を展開しています。職員・生徒会・PTA・民生児童委員の



皆さんが、毎月第一月曜日に正門付近に集まり、笑顔で子どもたちとあいさつを交わしています。この集団に緑の帯の名札を首にかけた人たちが見られるようになります。学校支援ボランティアの皆さんです。地域教育協議会では、あいさつ運動をさらに推進するため学校支援ボランティアに広く呼びかけ、全校区で取り組むことになりました。学校支援ボランティアの皆さん、時間が許す方は、あいさつ運動に参加をお願いします。自宅前でも大歓迎です。